

大会開催にあたって

今年度の研究大会も、昨年にひきつづき、新型コロナウイルス感染症をめぐる状況などに鑑みて、オンライン開催となりました。合計14名の研究者が個人研究発表を行いますので、ぜひとも各会場の議論にご参加ください。シンポジウムは、「人生の意味の哲学と現象学」と題して、鶴田尚美、八重樫徹、山口尚の各氏に提題していただき、現代哲学の重要なトピックとして国内外で注目を集めている「人生の意味」をめぐる考察がなされます。また、男女共同参画・若手研究者支援ワークショップとして「現象学研究者の初期キャリア形成を考える」が開催され、勤務地、勤務校、ジェンダー、専門などが異なる研究者がどのようにキャリアを形成するのかについて、研究者の個人的経験を踏まえながら考える機会を設けます。公募ワークショップ「人種差別の現象学」では、現代社会にとってもきわめて重要なテーマに対して現象学的アプローチの可能性が検討されます。多くの会員諸氏のご参加をお待ちしております。非会員の皆様にもご案内いただければ幸いです。

企画実行委員長

プログラム

11月6日(土)

09:55-11:30 **個人研究発表** (発表 30分・質疑応答 15分)

第A1会場 (オンライン会場 1) 司会：安部委員

9:55 鈴木優花 (慶應義塾大学)

実存的変様と開示性

10:45 高井ゆと里 (石川県立看護大学)

ハイデガーの不安／平安論

第B1会場 (オンライン会場 2) 司会：三村委員

9:55 丸山望実 (九州大学)

接触説の再解釈

10:45 石井雅巳 (慶應義塾大学)

後期レヴィナスにおけるフッサール解釈と隔時性の生成

11:30-12:50 昼休み・第1回委員会 (オンライン会場 2)

12:50-14:50 **【公募ワークショップ】 (オンライン会場 3)**

「人種差別の現象学」

オーガナイザ・提題者：小手川正二郎 (國學院大学)

提題者：関本幸 (ミネソタ州立大学)

提題者：河野哲也 (立教大学)

提題者：池田喬 (明治大学)

15:00-18:00 **【シンポジウム】 (オンライン会場 3)**

「人生の意味の哲学と現象学」

提題者：鶴田尚美 (関西大学)

提題者：八重樫徹 (広島工業大学)

提題者：山口尚 (京都大学)

コメンテーター：森岡正博 (早稲田大学)

司会：陶久明日香 (学習院大学)

11月7日(日)

09:15-12:30 **個人研究発表** (発表 30分・質疑応答 15分)

第A2会場 (オンライン会場 4) 司会：村上・加國委員

09:15-10:00 宗利風也 (早稲田大学)

『声と現象』において隠喩が根源的と言われるのはなぜか

10:05-10:50 猪股無限 (筑波大学)

身体における想像的なもの ―― メルロ＝ポンティにおける

「想像的なもの」の射程

10:55-11:40 得能想平 (大阪大学)

サルトルとドゥルーズ

11:45-12:30 音喜多信博 (岩手大学)

メルロ＝ポンティとトマセロにおける他者の志向性の理解について

第B2会場 (オンライン会場 5) 司会：榎原・斎藤委員

09:15-10:00 山崎諒 (慶應義塾大学)

ハイデガーの「形式的告示」と「指示」の問題

10:05-10:50 廣田智子 (山口県立大学)

ハイデガーにおける「別の原初への移行」の問題

10:55-11:40 柳川耕平 (北海道大学)

フッサール現象学における習慣性概念の時間論的再解釈

11:45-12:30 中山純一 (東洋大学)

フッサールの「総合」分析にみる意識のハイブリッド性

12:30-13:45 昼休み・第2回委員会 (オンライン会場 5)

13:45-14:15 **総会 (場所：オンライン会場 6)**

14:20-16:50 **【男女共同参画・若手研究者支援WG主催ワークショップ】 (オンライン会場 6)**

「現象学研究者の初期キャリア形成を考える」

オーガナイザー：中澤瞳 (東京都・日本大学)

登壇者 (勤務地・勤務校)

池田裕輔 (北海道・釧路工業高等専門学校)

金成祐人 (栃木県・帝京大学)

佐藤愛 (京都府・立命館大学)

高井ゆと里 (石川県・石川県立看護大学)

長坂真澄 (東京都・早稲田大学)

若見理江 (岡山県・就実大学)

お知らせとお願い

1 2020年度決算報告 (2020.4.1~2021.3.31)

【歳入】

【歳出】

歳入項目	決算額	歳出項目	決算額
前年度繰越金	¥2,076,839	『年報』出版費	¥788,370
納入学会費	¥1,190,000	『年報』編集費	¥0
『年報』売上	¥37,800	『年報』送料	¥70,171
科研費 (研究成果 公開促進費)	¥0	科研費残額返金	¥6,476
研究大会参加費	¥53,466	通信費	¥83,738
普通預金利子	¥12	企画・実行費	¥0
計①	¥3,358,117	事務局経費	¥80,864
		研究大会開催費	¥84,241
【次年度繰越金】	¥1,845,087	研究大会講師謝礼	¥30,440
		国際学会年会費	¥10,220
		事務謝礼	¥351,640
		会員名簿作成費	¥6,870
		事務局移転費	¥0
		研究奨励費	¥0
		特別経費	¥0
		計②	¥1,513,030

2 会費納入 学会費 (年間 3,000 円) を同封の振込用紙にてご納入下さい。

第43回

研究大会

日時：2021年11月6日(土)・7日(日)
会場：オンライン

会員＝無料 (今年度会費が未納の方は参加登録にあわせてご納入ください。)
非会員＝1,000円

日本現象学会 HP より参加登録をお願いします。

[http:// pa-j.jp/](http://pa-j.jp/)

日本現象学会

事務局：

〒657-8501

兵庫県 神戸市 灘区 六甲台町1-1

神戸大学 人文学研究科 中 真生研究室

Email：paj-office@pa-j.jp

郵便振替 00980-9-109153

HP：[http:// pa-j.jp/](http://pa-j.jp/)